

# イチオシイベント 伊良湖大会

2007年7月15日 愛知県田原市 渥美半島

とにかくフラットな砂防林

主催 三河オリエンテーリングクラブ

23年の歳月で何が変わったのか。大会で旧マップと比較して欲しい。

## とにかくフラット

1/2500の行政図では標高2mの等高線が一本あるのみである。しかし、現地は旧マップに示すように、細かい凹凸が見られる。今回はGPSで位置だけは正確に把握できた。しかし、高度データはこのフラットさには誤差が勝ってしまい、使えなかった。また地形表現も補助等高線は活躍することになる。これがかなり調査者を悩ませているのも事実である。

この海岸トレインで大会を開催するきっかけは全日本リレー選手権大会が石川県加賀の海岸で行われるということから、数少ないこの海岸を活かそうということになった。

## 1日でスプリントとミドル

JOA公認Sのこの大会。せっかく遠くから来ていただいたかたのために、午前は公認スプリント、午後はミドルを楽しんでいただける。特にミドルは全日本リレーを想定したコースとなる予定。セレクションにも最適。愛知県でも一部のクラスのセレクションをこの大会を使って行なう。



伊良湖は渥美半島の先端部。周囲には観光地も多い。

## コースプランナーは松澤会長

三河オリエンテーリングクラブ会長でもあり、トップオリエンティアの松澤俊行がコースプランにあたる。

地図縮尺：1/5,000ではB4サイズでもはみ出る広大なこのトレインの特徴を十分にいかしたコースプランをしてくれるはずである。

## 豊富な宿泊施設

伊良湖は観光地。ホテルだけでなく民宿も多い。しかし夏のこの時期は海水浴客も多く、はやめの予約をお勧めする。一方豊橋市内や田原市内に宿泊しても十分間に合う距離だ。

公共交通機関としては豊橋からのバスがあるほか、三重県鳥羽港から知多半島先端の師崎港からフェリー利用や名古屋駅から名鉄河和線を利用して、河和港から高速船という海のルートもある。お土産にお勧めは渥美半島特産のメロン。

(小野盛光)



1983年に作成された旧マップ(等高線間隔は1m。凹地の記号が傾いているのは磁北線を傾けてあるため)



休暇村「伊良湖」